

事業実績シート

1 事業の概要

協会事業名	<input checked="" type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input type="checkbox"/> 定住促進事業 <input type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
自治体(団体)事業名	町民文化祭			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	時津町	教育委員会社会教育課	池田 陽祐	095-882-2975
事業期間	開始年	昭和47年(46年目)		
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他[]			
実施期間	(開始日)平成29年10月26日 (完了日)平成29年11月5日			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	九州交通警備保障		渡邊	095-882-0009
	(委託内容) 会場駐車場の交通誘導警備を委託している			
助成事業の目的 ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)	
	町内在住者		時津町内のサークルや各種団体の方々と親睦を図り、日頃の練習や活動の成果を発表する場を創るもの	
助成事業の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	主催 時津町教育委員会・時津町文化協会 日時 作品展：平成29年10月26日～平成29年10月30日 芸能祭：平成29年11月3日 音楽祭：平成29年11月5日 場所 作品展：コスモス会館 芸能祭、音楽祭：とぎつカナリーホール 対象：町内在住者 種目： 作品展 絵画、工芸など幅広いジャンルの作品の出品を募り、5日間展示を行う。 芸能祭 民謡、ダンス等のステージ発表を行う。 音楽祭 器楽、コーラス等のステージ発表を行う。			
	事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景) 文化週間の時期に、時津町の文化の発展を目的として始まった。その後時津文化協会が発足し、共同で事業を行っている。		
(経緯・現状) 町内で文化活動を行っている個人、団体の文化の発表の場となっており、40年以上続く文化の祭典の役割を果たしている。 また、文化活動になじみのない方が文化活動に触れる貴重な場となっている。				

事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費(円)		1,006,858	1,054,500	999,935				
(財源内訳)	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	市町振興共同事業助成金			430,000				
	一般財源	1,006,858	1,054,500	569,935				
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	文化祭出演者数	前年度より5%増	人	目標	—	—	1,756
					実績	1,937	1,673	1,844
					目標達成率(%)			105.0
	②	文化祭来場者数	前年度より5%増	人	目標	—	—	4,508
					実績	4,793	4,294	3,900
					目標達成率(%)			86.6

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		必需(+)
	(公益性) <input checked="" type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必需性) <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価 妥当性低い (ー) 妥当性高い (+) 	(3) 廃止又は休止した場合の影響 (影響内容、程度等) 40年以上続く、文化の祭典展であり、文化祭の出品、出演を目標にしている、個人、団体も多く、時津町の文化の発展に寄与している。また来場者も多数いるため、廃止、休止するのは難しい。	

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)	
	<input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った		出演要件(町内出身)の厳格化による、出演、出品団体数減少(少年団体)に伴う来場者の減少	
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地			
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある		(工夫の内容・工夫の余地がない理由) 少年団体の出演要件の緩和。町内施設利用者への広報強化	
実施予定 期 日	平 成			
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)		
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない				
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)	
	<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない		文化協会による単独主催が可能であれば、町が主催から離れ、民間委託という形態になる余地はあるかもしれないが協会の負担が増すため、実施は難しい。	
(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)		
<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難		町主催の大会であり、文化祭参加費を徴収することは、公益的観点からなじまない。今後町外からの出品、出演が多くなった場合、参加者を徴収する余地はある。		

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施(予定)時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
具体的内容	40年以上続く時津町の文化の祭典の役割を果たしている。出品、出演者、見学者双方毎年楽しみにされている方が多いため、継続することが望ましい。				